

第441回白石市議会定例会 一般質問通告書

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
1	3番 伊藤勝美	<p>1. 山田市政1期4年間の総括について 山田市長は、1期4年間の評価、公約の実現の状況はどのように総括をされているのか、また、本年の11月で任期が満了することになりますが、再度の出馬を考えているのか、お聞かせください。</p> <p>2. 新型コロナウイルス感染症対策等について 本年4月7日に、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく「緊急事態宣言」が7都府県に発令され、同16日には全都道府県に拡大されました。 その後、5月14日に、8都道府県を除く39県で解除、5月25日には全ての都道府県で解除となりました。今のところ感染拡大はひとまず収束する兆しを見せています。 そのような状況の中で、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、日本経済は急速に危機的状況となっております。中小企業の6割以上が6月末までには経営危機に陥る・経営的に乗り切れないとの調査結果も報道されており、経済活動の再起動は待ったなしの状況となっております。 現在、国や県をはじめとしたステイホームなどの自粛対策から感染症で大きな被害を受けた方々への経済対策、そして更に積極的な需要喚起的経済対策に重点が移りつつあります。しかし感染症の専門家や歴史が示すとおり、この感染症が今後も第2波、第3波と確実に再来すると予想されています。 幸い本市では感染者の発生数は「ゼロ」であります。これに油断することなく、いま実施できる対策を速やかに講じる必要があります。また、今後の施策展開においても、経済、教育、福祉や子育て、などのあらゆる面で影響が大きく出てくるものと考えられますことから、以下について伺います。</p> <p>(1) 特別定額給付金について 本市では特別定額給付金の申請用紙を郵送しています。申請はオンラインによるものと、郵送により受け付けをしています。 ① 現在までの申し込み、給付状況についてお聞かせください。 ② 高齢者や寝たきりの一人暮らし等、申請書の記入の困難な人に対するの対応についてどのように考えているか、見解をお聞かせください。</p> <p>(2) 白石市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(休業協力金)について 県の要請や協力依頼に応じて、令和2年4月25日から同年5月6日までの間、施設の使用停止や営業時間の短縮に全面的に協力いただいた事業者(大企業を除く)に対し支給され、郵送での申請になって</p>	市長 市長 教育長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
1	3番 伊藤勝美	<p>います。</p> <p>① 現在までの申し込み、給付状況についてお聞かせください。</p> <p>② 事業者からの問い合わせで、苦情とか課題等がありましたら、お聞かせください。</p> <p>(3) コロナ対策としての財政について</p> <p>感染拡大という社会全体を覆う災いで、国民の命と健康が脅かされ、多くの経済活動がストップせざるを得ない状況になりました。現在、国や県の補償は十分とは言えず、不安な気持ちを抱えて暮らしている市民の方々がおられます。そこで本市として何ができるのかお伺いします。</p> <p>① 新型コロナウイルスために中止・休止になったイベントや事業で、不用額になった額はおおよそどのくらいになるのか、お聞かせください。</p> <p>② 市民の生活を優先するため、不要不急の事業を延期するという検討はなされているのか、また、経済支援等の財源確保のために、今年度の全事業を精査し、重要度や緊急性が低い事業を延期・中止するなど、予算の組み替えが必要と考えますが、見解をお聞かせください。</p> <p>③ 新型コロナウイルス対策で、市の財政が厳しさを増す中、現時点での今後の財政見通しについて、どのような予測をされているのか、見解をお聞かせください。</p> <p>④ 新型コロナウイルス感染症の拡大は、白石市の将来都市像やまちづくりの基本的な方向性などにも大きな影響を与えたと考えます。この影響を第六次白石市総合計画策定において、どのように反映させるのか、見解をお聞かせください。</p> <p>⑤ 新聞報道によると、新型コロナウイルス感染者を受け入れた病院、受け入れない病院も受診を控えるなどのために減収になっているようです。</p> <p>市内の医療機関の状況はどのように把握されているのか、経営が厳しくなって減収があれば、地域医療を守るための財政支援を国に求めるべきと考えますが、見解をお聞かせください。</p> <p>(4) 避難所における感染症対策について</p> <p>5月25日に、新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言は全面解除されたものの、新型コロナウイルスが無くなったわけではなく、いわゆる「新しい生活様式」により、引き続き感染拡大の防止対策を行うことが求められています。</p> <p>こうした中、「いま大災害が起きた場合の避難」について、住民がいま準備しておくこと、避難所の在り方など、テレビでも頻繁に報道されております。従前とは異なった対応が必要となることから、災害時の避難所における感染症対策について不安の声が上がっています。季節はこれから梅雨、集中豪雨、</p>	市長 教育長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
1	3番 伊藤勝美	<p>台風シーズンとなります。コロナ禍にあっても、風水害や地震などの自然災害は避けることができません。</p> <p>国の通知等に基づいた「新型コロナウイルス感染症対策としての災害時の避難所マニュアル」を早急に策定し、公表すべきではないかと考えますが、以下について伺います。</p> <p>① 国からは、避難所の3密防止、健康チェック、間仕切りの徹底などの方針が打ち出されております。本市におきましても「避難所運営マニュアル」が策定されているところだと思っておりますが、避難所運営マニュアルの改定につきましては、現在どのような状況でしょうか、また、本市の避難の方針についてはどの様にお考えでしょうか、見解をお聞かせください。</p> <p>② 国からは避難所について3密を防ぐため、体育館以外にも学校の空き教室やホテルなど、分散避難が呼びかけられております。こうした施設の使用についての見解をお聞かせください。</p> <p>③ コロナ禍にあつて、災害時の避難者受け入れ態勢もこれまでと違い注意が必要な状況になります。その中で、災害備蓄品などの備蓄状況も心配されますが、本市の備蓄状況やその取扱いの取組みについて、見解をお聞かせください。</p> <p>④ 市内小中学校が、避難場所に指定されていることや、特に日常的に利用頻度、利用人数の多い手洗い場及びトイレにある蛇口の取っ手を感染予防の観点から、手回し式からレバー式に取り替えることについて、見解をお聞かせください。</p> <p>⑤ マスクや段ボールベッド等を避難所に備蓄する際の費用について、また、民間施設を借り上げて避難所を設置・管理する事業を行った場合についても、内閣府は地方創生臨時交付金の活用が可能であると説明をしております。地方創生臨時交付金の本市の活用方針について、見解をお聞かせください。</p> <p>(5) 新型コロナウイルスによる学校の対応等について 学校が再開され、子供たちの声が聞こえるようになりました。子供たちにとって、3か月もの長期間にわたる学校休業により、学校に行けない状態が続いたために、生活習慣の乱れ、学習習慣がなくなってしまうことの懸念、運動不足などが問題となっております。</p> <p>また、学力低下や学力格差の広がり、心理面に悪影響をもたらし、子供自身や家庭、学校の負担も相当大きなものとなっております。通常の学校運営に戻すための方策を、早急に行う必要があると思っております。</p> <p>学校休業中の影響はどうだったのか、また、今後</p>	市長 教育長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
1	3番 伊藤勝美	<p>の学校生活における新しい生活様式の定着にむけて、1日も早く市内の小・中学生が、安心して学校生活を送れるようにするためにも、いち早く対策を行っていただきたく質問をいたします。</p> <p>① 学校休業中の取組みについて、児童・生徒への課題はどのように取り組ませたのか、お聞かせください。</p> <p>② 小中学校休業や外出自粛などによって、子供のスマホ依存やゲーム依存等の増大が指摘されておりますが、本市の現状と対策はどのようになされるのか、お聞かせください。</p> <p>③ 小中学校休業期間における児童虐待や家庭内暴力の現状と相談支援体制強化などの対策はどのようになされたのか、お聞かせください。</p> <p>④ 特に小学1年生の児童は、新しい環境に慣れる時間も無く休業となり、友達や先生との交流もない状況を迎え、不安やストレスを抱えているかと思いますが、従来の「小1プロブレム」に加えての対応が必要と考えますが、現状と対応はどのようになされるのか、お聞かせください。</p> <p>⑤ 教職員の目が届きにくい休み時間や登下校時等は密集、密接が懸念されますが、どのような指導をされるのでしょうか、お聞かせください。</p> <p>⑥ 子供たちの学びに遅れが生じてしまいましたが、学校再開後、これらの遅れを取り戻すためにどのような取組みをされるのか、学習指導要領の消化の見込みについて、見解をお聞かせください。</p> <p>⑦ 子供たちの運動不足が懸念されております。中学生では部活動の練習もできず運動不足になり、運動不足解消の取組みが必要ではないかと思いますが、部活動の今後の在り方について、見解をお聞かせください。</p> <p>⑧ 学校事業の運動会、文化祭、修学旅行等は今後どうなるのでしょうか、見解をお聞かせください。</p> <p>⑨ 感染対策として、マスク、消毒液、飛沫対策の亚克力板（透明）等については、現在どのようになっているのか、見解をお聞かせください。</p> <p>⑩ エアコンが設置され、夏の暑さ対策の解消になり心配もなくなりましたが、新型コロナウイルス感染症対策では、換気も重要になります。1時限ごとの換気により、室温はまたすぐに上昇します。エアコンの温度管理はどのような指示をなさるのか、見解をお聞かせください。</p> <p>(6) 感染症対策の評価について 今回の新型コロナウイルス感染症対策を巡り、地方自治体による独自の施策や情報発信に差が生じ、特に首長のリーダーシップに注目と期待が集まっていたようです。 現在、新型コロナウイルスの感染拡大が収束しつ</p>	市長 教育長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
1	3番 伊藤勝美	<p>つあります。しかし、ほとんどの専門家が、第2の感染拡大の可能性を指摘されております。今回のウイルス禍を教訓として、第2波に備えるべきと考えます。</p> <p>市長はこれまでの対応、取組みをどう評価されているのか、また、第2波に対してどのような準備をされていくお考えなのか、見解をお聞かせください。</p>	市長 教育長
		<p>3. 災害ボランティアセンターについて</p> <p>白石市社会福祉協議会にある白石市災害ボランティアセンターは、災害時に設置される被災地での防災ボランティア活動を円滑に進めるための拠点となるものであります。先の台風第19号の災害においては大変活躍していただきました。</p> <p>本市の災害対策本部と災害ボランティアセンター下において、被害状況、被災者の支援などについての情報共有、被災者支援対策など綿密に行われたと思います。しかし、懸命に取り組んでおられても、指示系統や情報伝達の欠如等、多種多様な問題、課題が生じたのではないかと思います。そこで、以下について伺います。</p> <p>(1) 災害対策本部と災害ボランティアセンターとの連携は、どのような問題、課題が浮き彫りになり、また反対に連携がうまく取れた事例について、見解をお聞かせください。</p> <p>(2) 白石市の将来を展望し、多くの官民の各種団体に声をかけ、例えば、「白石市役所建設部ボランティアの会」なるものを立ち上げ、研修や訓練を重ねて有事に備えることが大事なことでと思います。ぜひ官民の各種団体の災害ボランティアの立ち上げに取り組んでいただくことを提案いたしますが、見解をお聞かせください。</p> <p>(3) 台風第19号の被害を受け、市内外から多くのボランティアの皆さんにご支援いただきました。感謝の一言でございます。近年は災害に、いつ何どき見舞われるのか分からない状況の中で、当局はおいでいただいた多くのボランティアの皆さんと、次につながるような強い絆やコミュニケーションは取れたと思われますか、見解をお聞かせください。</p>	市長
		<p>4. 公立刈田総合病院について</p> <p>白石市外二町組合への繰出金についてですが、白石市議会会議録平成30年第430回定例会（第2号）（本文2018-02-28）を参照すると、以下のような市長と議員の質疑応答があります。</p> <p>○11番（四竈英夫議員） ～前段省略～ 財政負担の中で大きな割合を占めるものの一つに公立刈田総合病院への出資金、補助</p>	市長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
1	3番 伊藤勝美	<p>金、負担金があります。本年度は大幅な削減を図るとの予算編成であります。命を守る拠点としての病院への負担に対するお考えをお伺いいたします。</p> <p>○山田裕一市長 お答えを申し上げます。まず、公立刈田総合病院は、市民にとって、そして、この仙南の地域住民にとってよりどころとなる大切な病院であります。四竈議員おっしゃるとおり、命を守る拠点として白石市としてもこれまでも、そして、これからも全力で守っていくべき最重要事項であるという認識でおります。経営が行き詰まることのないように、今後も引き続き組合を構成する蔵王町、七ヶ宿町とも協議し、対応してまいります。</p> <p>平成29年度は総務省が示している基準内の繰り出しはもちろん、基準外の項目についても繰り出してまいりましたが、平成30年度は総務省の基準に沿って予算措置をいたしたものでございます。</p> <p>平成29年度と比較すれば、総額で16億860万7,000円から6億1,300万円余り、38.1%の減額となっておりますが、国の基準に基づき繰り出す必要がある額につきましては全て予算に計上をしております。</p> <p>今回の金額の算定根拠といたしましては、負担金、補助金、出資金、それぞれの項目について白石市外二町組合の積算により算出されました額のうち、平成29年度地方公営企業繰出金について示された繰り出し基準に基づき基準の範囲限度額まで繰り出しており、本市ではその90%の相当額を予算措置をしているところでございます。</p> <p>○3番（伊藤勝美議員） ただいま四竈議員より公立刈田総合病院に対する繰入金ということでしたが、実際この金額で刈田総合病院の本体のほう、大丈夫なんでしょうか、その辺、確認でお聞きしたいと思います。</p> <p>○山田裕一市長 お答えを申し上げます。先ほど四竈議員に答弁をさせていただきましたが、今後も引き続き構成をします蔵王町、七ヶ宿町と協議をして1市2町、組合として対応してまいりたいと考えております。病院の経営が行き詰まることはございません。</p> <p>以上のような質疑応答がなされ、答弁にあるように、市長は「行き詰まることはない」と明確な答弁をしています。しかしながら、今年度、前年度においても、負担金の減額を原因として、資金不足を招き、市長ご自身自ら「資金ショート」・「経営破綻」という発言をされています。</p> <p>もはや、このことは、経営が成り立たなくなることそのものではないでしょうか。市長は、「行き詰まることはない」という発言は、何を根拠に発言されたの</p>	市長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
1	3番 伊藤勝美	か、また、その根拠を明確にお示してください。	市長
2	15番 角張一郎	<p>1. 小中学校の統合・再編について</p> <p>少子化は、全国的に進み大きな社会問題となっております。当市においても、昨年度の出生者数は135人と5年前の平成27年度214人より79人減となっております。</p> <p>市内の小中学校では、既に一学年一桁数の学校も複数存在しており、複式学級も存在します。児童・生徒数の減少は今後も続くことが想定され、そして、国においても、「学校教育については一定の集団規模が確保されていることが望まれる」としております。</p> <p>このようなことから、今後は学校の統合・再編は避けて通れない重要な政策課題であると思われまます。</p> <p>そこで、次の項目について質問いたします。</p> <p>(1) 平成30年4月に斎川小学校が白石第二小学校に、そして昨年4月に白川中学校が東中学校に、南中学校が白石中学校にそれぞれ統合されましたが、その後の経過等も踏まえ、教育委員会ではどのように評価しているか、また何か課題はあるのかお伺いします。</p> <p>(2) 第432回定例会の一般質問の中で、この問題について半沢教育長は「教育委員会において、小中学校の今後の在り方について検討を開始していきたいと考えております。」と答弁しておりますが、その後教育委員会の中でどのような議論をしているのかお伺いします。</p> <p>(3) 今後の小中学校の統合・再編について、市長の所見をお伺いします。</p> <p>(4) 現在、策定が進められている、「第六次白石市総合計画」及び「公共施設等総合管理計画」との整合性を図ることも必要ではないかと思ひます。</p> <p>そのためにも学校の統合・再編について、中長期的な期間での市全体の将来像を描く基本構想を策定し事業を推進することが望ましいと思ひますが、所見をお伺いします。</p> <p>(5) 将来に向け、特色ある学校の一つとして小中一貫校が考えられますが、小中一貫校についてどのような所見をお持ちかお伺いします。</p>	市長 教育長
3	18番 松野久郎	<p>1. おくやみ手続き一本化について</p> <p>我が国の年間死亡者数は増加傾向にあり、そのうちの約90%が65歳以上、約75%が75歳以上になっております。一人暮らしの高齢者数の世帯数についても、増加傾向にあり、65歳以上の単独世帯数は約624万世帯（全国：平成29年度）となっております。</p> <p>高齢化の進展により配偶者が高齢となる場合や、世帯構成や家族形態の変化により親族が遠方となる場合</p>	市長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
3	18番 松野久郎	<p>や疎遠になる場合が増え、遺族が行う死亡・相続に伴う手続きの負担は一層増加すると内閣官房が死亡・相続ワンストップサービス実現に向けた方策をとりまとめております。このことを踏まえ質問いたします。</p> <p>(1) 本市の65歳以上の高齢者夫婦の世帯数及び65歳以上の単独世帯数について伺います。</p> <p>(2) 本市において、死亡に関する手続きとして、その種類と部署について伺います。</p> <p>(3) 現在、各市町村では、名称は様々ですが、身内が死亡した際、遺族や代理人が市役所の別々の窓口で申請や届け出を行う面倒な手間を省こうと、ワンストップで対応する窓口が新設されています。本市においても、福祉関係の手続きを含めて一カ所で全ての手続きがワンストップでできる窓口の新設を要望しますがいかがか伺います。</p>	市長
		<p>2. 農山漁村再生可能エネルギー法の活用について</p> <p>農山漁村再生可能エネルギー法の活用について、第438回白石市議会定例会、一般質問において質問をいたしました。大型太陽光発電や風力発電事業の取り組みが進んでいることから再度質問いたします。</p> <p>食料供給や国土保全等の重要な機能の発揮に支障をきたすことのないよう、農林地等の利用調整を適切に行うことが、本市の豊かな自然環境、景観の保全や、災害や公害の予防など、住民の安心・安全な生活環境を保全していくとともに、再生可能エネルギーの導入と併せて地域の発展と地域還元による基金の創設等、様々な利点があることを踏まえ質問いたします。</p> <p>(1) 前回の一般質問の回答では、国及び県、他市町村の情報収集に努め、今後も国の動向を注視することでしたが、取り組み状況について伺います。</p> <p>(2) 今年の5月21日の報道で、東北電力も仮称白石越河風力発電事業への参画することを発表いたしました。農山漁村再生可能エネルギー法を活用するメリットには、再エネ発電の利益を地域に還元することができ、基本計画において設備整備区域を設定することで、再生利用困難な荒廃農地等に誘導することができ、協議会を活用することにより、地域の合意形成をスムーズにし、円滑に進めることができます。</p> <p>ぜひ、メリットが大きいこの取り組みをしていただくよう要望しますがいかがか伺います。</p>	市長
		<p>3. 市民の命と健康を守る公立刈田総合病院について</p> <p>刈田総合病院について、第440回白石市議会臨時会において、総務省通知に沿った経営形態見直しの調査費が計上されましたが、白石市議会として、調査を認めない結論となりました。そんな中、株式会社財界展望新社が発行している「ZAITEN 7月号」に「赤字垂れ流しの公立刈田総合病院」(宮城県)で市が財</p>	市長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
3	18番 松野久郎	<p>政危機、東北大学医学部が「巣食う公立病院の悲惨」というタイトルでの記事が掲載されました。</p> <p>(1) 市長はこの記事を読まれたのか、読まれたのであればこの記事についての所感を伺います。</p> <p>(2) 公立刈田総合病院は、白石市民の命と健康を守る砦であると同時に、仙南医療圏には必要不可欠な大切な医療機関であることは明白であります。公立刈田総合病院の経営が厳しい中で、白石市は平成20年度以降、急激な負担金・補助金等の増額により、これまで何とか公立刈田総合病院を支援してきました。</p> <p>しかし、白石市の財政状況を考えれば、一般会計の10%を超えるような補助金を公立刈田総合病院に投入することは白石市の財政破綻に直結すると言っても過言ではありません。そこで、市長に公立刈田総合病院存続についての思いを伺います。</p>	市長
		<p>4. スパッシュランドについて</p> <p>これまで、白石市議会一般会議を開催し、同僚議員からの一般質問もありましたが、新型コロナウイルス感染症防止での施設休館もあり経営も厳しい状況にあると思うことから、今後の在り方について改めて質問いたします。</p> <p>(1) 市長は2021年3月末での休館を提示する一方、施設を閉めることありきではなく、何とか存続させるための方策はないか、民営等での運営の検討も含め検討するとのことでしたが、現時点での検討状況について伺います。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症防止のため、5月24日まで全面休館となり、25日からは、プールと岩風呂の営業となっております。今後の全面営業の目的についてと長期休館での経営状況や施設等への弊害があるのか伺います。</p>	市長
		<p>5. 多発する風水害の防災、減災対策について</p> <p>今年も台風のシーズンが近づいてまいりましたが、沖縄県の石垣島では50年に一度の記録的な大雨になりました。今年の梅雨前線は活動が活発になっている影響で、全国的に梅雨の時期から大雨の予想となっております。</p> <p>昨年の台風第19号で被害のあった区域も大変心配されることから、本市の風水害に対する防災、減災対策について伺います。</p> <p>(1) 昨年の台風第19号で被災されたエリアの仮復旧も含めた復旧状況について伺います。</p> <p>(2) 大鷹沢三沢落合地区の民家に大きな被害を出した農業用ため池の決壊箇所について、これからの大雨に対する防災・減災対策をどのようにするのか伺います。</p>	市長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
3	18番 松野久郎	<p>(3) 鷹巣エリアの床下・床上浸水について、これからの大雨に対する防災・減災対策をどのようにするのか伺います。</p> <p>(4) 5月に白石市ハザードマップが全戸に配布されました。家庭や地域内での防災の取組みに是非活用していただきたいと思いますが、台風第19号の影響で、市内各地区において、今年は特に注意が必要な箇所もあると思います。特にその地域に対する防災・減災に対しての注意喚起が必要と考えますがいかがか伺います。</p>	市長
4	5番 大野栄光	<p>1. 公立刈田総合病院について</p> <p>これまで病院問題は、市議会での審議はタブー視され、病院議会のみでの議論とされてきた。しかし、今回、市長は二度にわたり、議員との懇談会を開き問題を提示し、行き詰まった病院経営を詳細に話してくれた。</p> <p>先般、厚生労働省は、刈田総合病院とみやぎ県南中核病院を「重点支援区域」に指定し、機能の再編・統合を促し、国は優先的に財政支援するほか厚生労働省職員が直接助言し、再編のモデルケースとしたいとの新聞報道があった。市長の後援会に出席した国会議員は、山田市長の政治力の賜物と称賛してはばからなかった。国・県・大学と連携して健全経営に戻るなら、地域住民の命と健康は守れて安堵するも、市長は公設民営という新たな施策を発表された。刈田総合病院を守る熱い気持ちは理解できるが、以下の何点かについて質問いたします。</p> <p>(1) 2010年病院改革プラン（改定版）が32ページの冊子で我々に配られた。4年前、市長に就任された時、刈田総合病院の状況をどのように把握されていたのかお尋ねします。</p> <p>(2) 市長の持論を聞くと、公設民営ありきで進んでいるようにも取られるが、どのような構想をお持ちかお尋ねします。</p> <p>(3) 白石市外二町組合でもある刈田総合病院、二人の副管理者もおられます。しっかりとした理解や合意は得られているのか、お尋ねします。</p> <p>(4) 市長の公設民営の構想が蔓延し、巷にはまことしやかに動揺が囁かれている。県や大学が手を引き、病院の先生がいなくなると、11万人の外来と6万9千人からの入院患者に空白は許されない。そのような事態をどのように認識されているのか、お尋ねします。</p> <p>(5) 指定管理者制度の導入にあたり、メリットも有するがデメリットも発生する。現職員は退職となり、非公務員となるが、病院側の理解は得られるのか、お尋ねします。</p> <p>(6) 厚生労働省は「重点支援区域」に刈田総合病院を指定した。国・県・大学が一体となり、刈田総合病</p>	市長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
4	5番 大野 栄光	<p>院を支援しようとしている。みやぎ県南中核病院との機能再編・統合を財政面などから後押しし、全国的なモデルケースとしたい考えとしている。市長はどのように捉えているか、お尋ねします。</p> <p>(7) 市長は刈田総合病院の管理・運営にあたり、最高執権者であるが、改革にあたり、二町の副管理者や院長、県や大学とこれまでどのようなコンタクトを取り、解決策を話し合われてこられたのか、お尋ねします。</p>	市長
5	17番 佐藤 秀行	<p>1. 福岡歩道橋について</p> <p>県道白石上山線福岡歩道橋について、以前の定例会において一般質問を行いました。改めてお伺いします。その後、更に老朽化も進み、塗装の剥がれ、さび、ひび割れ、そして、ゴムの破損等も至る所に見受けられます。児童・生徒が登下校に利用することもあり、また周辺の住民からも危険であるとの声があります。児童・生徒の命を守る、安心・安全な登下校ができるように、安全面に配慮しながらの補修、修繕、さび止めなど早急の対応が必要であると考えます。</p> <p>県は平成27年度に定期点検を実施し、その結果をもとに健全度、補修の必要性などを計算し、予算の平準化を行いました。点検の結果につきましては、4段階ある判定基準の中で健全度3ということで、この定義は次回の定期点検である5年後までに補修等が必要であるという判断結果でした。(県では、)平成27年度の点検で健全度3という結果を踏まえ、長寿命化計画に基づき現時点において平成32年度(令和2年度)まで補修工事を行うという計画であるということでした。市としても、毎日通行する児童・生徒が安心して利用できるように早い段階での補修工事について要望を行ってきています。</p> <p>このことについて福岡歩道橋は、今後どのように維持・管理されるのか、現在までの進捗状況も含め、また、今後の対応等について改めてお伺いをいたします。</p> <p>2 今後の学校教育について</p> <p>新型コロナウイルスの感染症の影響等で、市内の小中学校は3月2日から、5月25日に再開されるまでに約3カ月間の長期休業に入りました。その間各種行事等は、縮小、延期、中止されるなど、大きな混乱を招くとともに不安を与えました。今後の学校の取り組みに対しても大きな不安と課題をもたらしました。</p> <p>学校生活が軌道に乗るまで、まだまだ時間を要するのではないかと思います。また長期の休校であったことから児童・生徒の体力も落ちているのではないかと思いますし、休校中は不規則な生活になりがちだったことから、生活のリズムを取り戻すためにも時間がかかるものと思われま。</p>	市長 市長 教育長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
5	17番 佐藤 秀行	<p>5月25日から授業が再開し、これまでも各小中学校において、分散登校を行うなどまたプリントなどの課題を与えることによって、学力低下を防ぎ、児童・生徒の意欲喚起に努めてきたものと思われま。休校中は学年別の分散登校などで、週1～2日の臨時登校日を設けています。各学校が課題プリントなどを作成し、家庭学習を支援しました。約3カ月近い休みは誰もが経験したことのない、不安とストレスの日々であったかもしれません。このことから児童・生徒の健康と安全を守るためには、一定期間は休校継続が必要であったと思います。</p> <p>小中学校は義務教育であります。市には教育の機会を保障する責任があり、教育の場をどう確保するのか今後の道筋を示す必要があります。</p> <p>このことについて次の点についてお伺いします。</p> <p>(1) 現状を踏まえた率直な見解をお伺いします。</p> <p>(2) 授業時数の不足分に対する今後の取り組み、また感染症対策についてどのように対応していこうと考えるか所見を伺います。</p> <p>(3) 部活動・各種大会の中止を踏まえての見解、今後の取り組みについてお伺いします。</p> <p>(4) 長期休業日の短縮、土曜日の活用についてお伺いします。</p> <p>(5) 児童・生徒の心のケアについてお伺いします。</p> <p>(6) オンライン学習の推進についてお伺いします。</p>	市長 教育長
6	13番 高子 秀明	<p>1. 新型コロナウイルス感染症の状況下における本市の災害時避難所対策について</p> <p>政府により緊急事態解除宣言が5月25日に発出されましたが、世界的な流行において、いまだ終息は見えていない状況であります。</p> <p>そこで、今後、季節的に懸念されます豪雨や台風による水害、大規模な地震による家屋崩壊や大規模火災など災害時の避難所の開設の際、感染症対策の備えが急務になっていきます。当然ながら私たちの都合で自然災害は起こりませんので、感染リスク回避を念頭に、早期に対策を講じなくてはなりません。</p> <p>6月5日のテレビニュースで、白石市防災センターにて「新型コロナウイルス感染症対策に係る避難所運営勉強会」が、避難所運営担当の市職員向けに開催された様子が報道されており、ニュースを見た市民においては災害時の避難に関してこれまでの状況に比べ、さらに自助・共助の重大さを再確認されたと思われま。また逆に「3密」になることで不安を抱き、非難すべき市民が取り残される結果も懸念されま。有事における「市民の安心安全の確保」の観点から以下の質問をいたします。</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症対策を盛り込んだ「避難所マニュアルの策定」を進めていると報道されて</p>	市長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
6	13番 高子 秀明	<p>おりましたが、策定の進捗状況と、策定にあたり本市独自の対策が検討されているかお伺いいたします。</p> <p>(2) 避難所運営勉強会に参加した市職員からは「換気は十分なものの飛沫防止にはパーテーションの高さが足りない」といった意見が出されたと報道にありましたが、その他にも、感染リスクが懸念される避難所運営に対しての意見があると思われませんが、どのような意見があったのかお伺いいたします。</p> <p>(3) 報道によりますと「来週にも各地区の避難所で実際に開設訓練を行い災害に備える」(報道日から、ここで言う来週とは、6月8日から始まる週)とありました。今日まで開設訓練を行った地区や実施方法、参加者等と、今後の予定を具体的にお聞かせください。</p> <p>(4) 4月1日に内閣府・消防庁・厚生労働省からの通達に「こうした状況において災害が発生し避難所を開設する場合には、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、感染症対策に万全を期することが重要となってきます。発生した災害や被災者の状況によっては、避難所の収容人数を考慮し、あらかじめ指定した指定避難所以外の避難所を開設するなど、通常の災害発生時よりも可能な限り多くの避難所の開設を図るとともに、ホテルや旅館の活用等も検討していただくようお願いいたします」とあります。</p> <p>被災者を出来る限り分散して避難所に収容し、感染リスク回避を考慮するようにとの事ですが、政府として感染症対策に必要な物資・資材の供給等必要な支援を行うこととしてあるとも記載されております。現状、本市においては避難所によって既存の備品が限られているようですが、5月27日付の内閣府と消防庁の通達に「避難所における新型コロナウイルス感染症への対応として実施するマスク、消毒液、段ボールベット、パーテーション等の物資や資材の備蓄に要する費用については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用が可能である」と通知され、さらに、災害救助法が適用されない災害においても、新型コロナウイルス感染症への対応として実施するホテル・旅館等の民間施設の借上げ、当該施設への輸送等を含む避難所の設置、維持および管理に要する費用について令和2年4月1日以降に実施する事業であれば、交付金の活用が可能であると明記してあります。</p> <p>このことを踏まえ、感染症対策としての十分に必要な備蓄品整備のため、交付金の活用に関してはどのようにお考えかお伺いいたします。</p> <p>(5) 高齢者や障害者等の避難の実効性の確保に向けた取り組みについても5月28日に内閣府と消防庁から通達されています。</p>	市長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
6	13番 高子 秀明	<p>第438回定例会一般質問で同僚議員が「福祉避難所」について質問しておりますが、その際の答弁は「災害時に必要に応じて設置される避難施設であり、一般の指定避難所での対応が困難な要援護者のために、市内16福祉施設と災害時における要援護者の受入れ等の協力に関する協定に基づき受入先施設の被害状況や受入可能状況を把握したうえで、受入れの協力をお願いしているところでございます」とのことでした。</p> <p>この協定は、平成20年3月に結ばれておりますが、昨年の台風第19号以降、白石市福祉施設連絡協議会等に改めて何らかの協力依頼、説明、協議を行っているのか、お伺いいたします。</p> <p>(6) 避難行動要支援者名簿の活用についてお尋ねいたします。</p> <p>自ら避難することが困難な者であって、その円滑かつ迅速な避難の確保を図るため特に支援を要する者と定義されております「避難行動要支援者」であります。今後の有事に際しての名簿活用方法を具体的に説明願います。</p>	市長
7	7番 高橋 鈍齋	<p>1. 第一幼稚園休園凍結問題、その後について</p> <p>(1) 白石市第一幼稚園次年度休園決定に対し、休園を凍結しているが、この結論はいつ出るのか。 また、今後のスケジュールなどはどうなっているのか伺う。</p> <p>(2) これまで第一幼稚園存続を求める署名数は4,000名以上あった。総合教育会議において第二幼稚園の存続の声はなく、改めて保護者から延長保育や長い夏休みを含めての充実の話はあったが、給食費についても金額を示し、再度、保護者に話を聞くお考えはあるか伺う。 また、今後、幼稚園問題について、グランドデザインを市民の皆様を示し、理解を求めるつもりはないのか伺う。</p> <p>(3) 以前から『幼稚園問題については一園に』との考え方はあったと聞いているが、今回の予期せぬ新型コロナウイルスで急いで今、一園に集結させる必要があるのかとの市民の声もある。当分、今の状態で様子を見てはと思うが、教育長の所見を伺う。</p>	教育長
		<p>2. スパッシュランドの現状と今後の状況について</p> <p>(1) スパッシュランド「友の会」は、市の課長と話し合いを3月30日の月曜日に行ったと言っている。今後もこのような話し合いを続けながら、友の会の皆さんとともに、今後かかるであろう多額な修繕費や維持管理費などについて調査研究していくつもりはないのか。</p> <p>(2) 報道によれば2020年度末に、休館する方向で検討</p>	市長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
7	7番 高橋 鈍 齋	し年内に結論を出すとするが、その後どうなっているのか。	市長
		<p>3. 特別定額給付金と新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金について</p> <p>(1) 特別定額給付金については、早く市民の方々に給付したいとして専決処分にしたことは評価するが、新型コロナ感染拡大防止協力金はなぜ、臨時議会だったのか。</p> <p>(2) 今回、新型コロナウイルス感染対策を拡充してもらうため、議会としてすでに視察調査旅費及び政務活動費を本年度予算から削減する方針を決めている。他の自治体では新型コロナウイルス感染拡大で経済的な打撃を受けている市民に対し、市独自の策を講ずるようだが、本市においても、今回補正予算で計上した支援策以外に何か策を考えているのか伺う。</p>	市長
8	16番 菊地 忠 久	<p>1. 子どもの安心安全について</p> <p>厚生労働省は、本年4月27日、休校や外出自粛の長期化で、子供の見守り機会が減少し、子供の虐待リスクが高まっているとして、学校や民間団体など地域の関係機関のネットワークを活用して、虐待の早期発見、早期対応につなげる「子どもの見守り強化アクションプラン」を実施することを発表しました。プランによると実施主体は、市町村に設置している要保護児童対策地域協議会で、その対象は、要保護児童対策地域協議会に登録されている「支援対象児童」「特定妊婦」とされています。</p> <p>対象児童・特定妊婦ごとに、見守り・支援を担う機関を決め、電話や訪問等で状況を定期的に確認することとされています。本市においては「白石市子どもネットワーク連絡協議会」が要保護児童対策地域協議会の機能を持つとされています。</p> <p>(1) 「白石市子どもネットワーク連絡協議会」のこれまでの取り組みについて伺います。</p> <p>(2) 本市の「子どもの見守り強化アクションプラン」への取り組みについて伺います。</p> <p>(3) 休校や外出自粛の長期化で、子供のネット依存への傾向が強まっているとされています。また先般、SNSによる誹謗・中傷について大きな社会問題となる事象があり、ネットに潜む危険性やそれらを防ぐために情報モラル教育の重要性を再度考えさせられました。昨年3月の第434回定例会において情報モラル教育について一般質問を行った際、教育長から「情報モラル教育を推進したい」旨の答弁をいただきました。情報モラル教育について改めて所見を伺います。</p> <p>(4) 児童生徒の登下校時など、地域のボランティアな</p>	市長 教育長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
8	16番 菊地 忠久	<p>ど様な方々が見守り活動を行っていただいております。防犯の専門家である警察OBや民間警備会社職員など防犯の専門家を委嘱するスクールガードリーダーを配置し、見守り活動をこれまで以上に強化すべきと考えますが、所見を伺います。</p> <p>2. 学力向上プロジェクトについて 4月に予定されていた全国学力テストが本年度は中止となりました。昨年度から実施している本市独自の学力テストも休校中のため実施できませんでした。限られた授業時間の中、学力向上に取り組まなければならないことは、例年以上の困難を伴うと予想されます。本年度の学力向上プロジェクトについて、学力テストの実施スケジュール等、現時点でどのように取り組もうとしているのか伺います。</p> <p>3. ネット環境支援について 今回の長期休業期間中、宮城県教育委員会をはじめ、各種団体からオンライン教材等の提供がありました。今回のような長期休校等の事態が起こったとき、インターネット環境や端末のある家庭の子供は個別最適化された学習をどんどん進めることができますが、そうでない家庭の子供は学びの機会を失うこととなります。家庭のICT環境の整備状況によって子供たちの学習に大きな格差が生じます。今後、学びの機会を保障し、誰一人取り残すことのない教育を実現するためには、平等なネット環境整備が必要と考えます。 (1) インターネット環境によって休校中の学びに差が出ているといわれている現状をどのように認識しているか伺います。 (2) 今議会で小中学校学習用コンピュータ整備事業が補正予算として計上しており、SIMフリーWiFiルータも整備するとのこと。整備スケジュールと、どのような活用を想定しているのか所見を伺います。</p>	市長 教育長 教育長 市長 教育長
9	2番 佐藤 龍彦	<p>1. スパッシュランドの休館について 第439回定例会に引き続き「スパッシュランドしろいし」の休館について、再度お聞きいたします。「スパッシュランド」については、新型コロナウイルス感染拡大の防止のため、休館となっておりますが、5月25日に開館されました。再開後のスパッシュランドの現状、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための対策、スパッシュランド「友の会」の会員の皆さんや市民の皆さんから寄せられた声を中心にお聞きいたします。 (1) 現在（再開後）のスパッシュランドの利用状況について伺う。</p>	市長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
9	2番 佐藤龍彦	<p>(2) スパッシュランドでは新型コロナ感染予防のためにどのような対策をとっているのか伺う。</p> <p>(3) 現在（再開後）のスパッシュランドの課題について伺う。</p> <p>(4) 「友の会」有志が提案した「活性化案」について、現在までに取り入れたことはあるのか伺う。</p> <p>(5) スパッシュランドから施設に関する改修計画が提出されたことはあるのか伺う。</p> <p>(6) 市長はスパッシュランドを「可能な限り存続」したいと第439回定例会で答弁しているが、その考えは今も変わっていないのか伺う。</p> <p>(7) 第439回定例会以降、市長がスパッシュランドを「可能な限り存続」させるためにどのような対応をされたのか伺う。</p> <p>(8) 東京五輪が延期となりましたが、スパッシュランドは当初の予定どおり、来年3月に休館との方針に変わりはないのか伺う。</p>	市長
		<p>2. コロナ禍での、本市の教育について</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、全国、全ての小・中学校、高校、特別支援学校が3月2日から臨時休校となりました。本市においても5月25日に本格的に学校が再開されるまで、児童・生徒、教職員、そして教育委員会の皆さんも今までに経験したことのないご苦勞をされてきたと思います。そして、学校が再開された現在も学校内で新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、新たな工夫・対策が必要となり、教職員の皆さんの負担も重くなるのではと危惧しています。</p> <p>政府も通知の中で「児童生徒の負担が過重とならないように配慮する」「学習指導要領において指導する学年が規定されている内容を含め、次学年又は次々学年に移して教育課程を編成する」「学習活動の重点化」等、学習指導要領の弾力化につながる内容も含まれています。しかし、子供たちにとっては夏季休業、冬季休業などの短縮や学校行事の取りやめなど従来の学校生活とは違い戸惑いも多くなることが予想され、子供たちの心のケアもとても重要になっていると思います。</p> <p>そうした中、過日、萩生田文部科学大臣は記者会見で「教員が子供の「学びの保障」に注力いただけるように（してほしい）」と述べています。そこで、コロナ禍における本市の教育について、以下の点についてお伺いいたします。</p> <p>(1) 現在の本市の教育現場において課題となっていることは何か伺う。</p> <p>(2) 長期休校による学力の格差が広がったと思うがこのことについての認識を伺う。</p> <p>(3) 本市が独自に実施している学力テストはどのよう</p>	市長 教育長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
9	2番 佐藤龍彦	<p>にするのか伺う。</p> <p>(4) 学習が遅れた児童・生徒への個別の対応は考えているのか伺う。</p> <p>(5) 臨時休校中の児童・生徒の家庭内での生活状況について、学校・教育委員会は調査等を行ない把握しているのか。(貧困、生活環境、学習環境等)</p> <p>(6) 臨時休校中の就学援助の要保護、準要保護児童生徒援助費補助金(学校給食費)の取扱いはどのようなになっているのか伺う。</p> <p>(7) 臨時休校中に、児童・生徒が家庭内でのストレスが原因で暴力等の問題で、保護者から相談が寄せられていないのか伺う。</p> <p>(8) これから本市は子供たちの心のケアについてどのように取り組んでいく考えなのか伺う。</p> <p>(9) 市長・教育長の考える「学びの保障」とはどのようなものなのか認識を伺う。</p> <p>(10) 学校を感染源にしないために教職員へのPCR検査や抗体検査をすることは考えられないか伺う。</p> <p>(11) 児童・教職員の安全をどのように守っていくのか伺う。</p> <p>(12) 養護教諭の安全をどのように守っていく考えなのか伺う。</p> <p>(13) 感染防止の観点からも35人以下学級(少人数学級)の復活を検討してはどうか伺う。</p>	市長 教育長
		<p>3. 本市における新型コロナウイルス感染症拡大の影響について</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大により、政府は全国に緊急事態宣言を発出しました。緊急事態宣言後、外出を自粛するよう呼びかけられましたが、そのことにより、さまざまな産業に大きな影響が出ています。感染拡大を防止する目的のためとはいえ、その影響は本市においても飲食店、観光業等を中心に、大幅な売り上げ減となるなど、経営者の皆さんは、今後の見通しも立たず、大変大きな不安を抱えています。</p> <p>また、失業、派遣切り等の雇用問題も大きな問題となってきています。家賃等生活費が支払えない方もふえてきているようです。そこで、本市の現状についてお伺いいたします。</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症拡大による、市内経済の影響について市長の認識を伺う。</p> <p>(2) 本市において新型コロナウイルス感染症拡大の影響による、失業(貧困)等、経済的な問題で受けた相談(生活保護の申請等)はどのくらいあるのか伺う。</p> <p>(3) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で経済的に困窮されている方に対し、本市は今後どのように支援していく考えなのか伺う。</p>	市長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
10	12番 四 籠 英 夫	<p>1. 新型コロナウイルス対策について</p> <p>中国河北省武漢市に端を発した新型コロナウイルス感染症は世界全土に広がり、日本においても拡散を続け緊急事態宣言まで発令される事態となりました。このため、東京オリンピック・パラリンピックが1年延期されたのを始め、ほとんどの大会・行事・イベントが延期・中止を余儀なくされております。その影響は計り知れないものがあり、経済に及ぼす影響も甚大なものがあります。</p> <p>政府は、様々な施策を講じて国民の生命と健康を守ると共に、経済活動の持続を図るための対策を打ち出しております。本市においても国の施策に沿って逸早く対応を行い、市民の皆様の健康を守ると共に経済的支援の体制を取られていることに感謝を申し上げます。</p> <p>そこで次の点についてお伺いいたします。</p> <p>(1) 特別定額給付金の支給状況について</p> <p>① 国民1人に10万円が給付される特別定額給付金は、本市全体で何世帯の該当があり対象者は何人でしょうか。そして、何人の方に支給が終わったのでしょうか。</p> <p>② 支給を辞退された方はおられたのでしょうか。また、支給辞退の欄にチェックをされた方には、意思の確認をされたのでしょうか。</p> <p>③ 支給を促進するために、今後どのような対策をとるお考えでしょうか。</p> <p>(2) 感染症拡大防止協力金について</p> <p>① 4月25日から5月6日まで施設の利用を停止した事業者に対する感染拡大防止協力金の該当者数と申請件数をお伺いいたします。</p> <p>② 該当者に対して制度の周知を図るなどの対策は取られたのでしょうか。</p> <p>③ 申請の促進を図るための方策はお考えでしょうか。</p> <p>(3) 旅館・ホテル・飲食店なども集客数の減少から深刻な影響を受けております。こうした方々への支援策はないものかお伺いいたします。例えば割り増し商品券と同じような割り増し宿泊券の発行などの方法もあると思いますがいかがでしょうか。</p> <p>(4) 長期休校により学校給食がなくなり、食材や牛乳の需要が大幅に減少いたしました。特に牛乳は貯蔵が出来ないため大きな打撃を受けたのではないかと思います。被害を被った業者に対する支援策はないものでしょうかお伺いいたします。</p> <p>(5) 水道料金の5割減免措置を取るとのことですが、市の水道が引かれていない地域との間で不公平感が生じるのではないかと思いますがいかがでしょうか。</p>	市長 教育長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
10	12番 四 籠 英 夫	<p>2. 台風第19号被害の復旧状況と今後の見通しについて</p> <p>昨年10月の台風第19号により、本市では23億円を越す甚大な被害を被りました。国や県などの支援を受けるとともに、本市独自の対策を講じて復旧に取り組んでこられたことに対し敬意と感謝を申し上げます。そこで次の点についてお伺いいたします。</p> <p>(1) 道路や法面、水路など非常に多くの被害を被りました。被害の程度により、市単独の復旧、国の支援を受ける激甚災害など様々なケースがあると思います。復旧には全力で取組まれておられる事とは思いますが、計画通りには進まないのが実情ではないでしょうか。特に激甚災害に認定された箇所の復旧が進まないように見受けられます。今後の復旧見通しについてお伺いいたします。</p> <p>(2) ため池の決壊や水路の損壊、水田法面の崩落などにより、水稻作付け支障を来たすのではないかと考えましたが、田植えが終った時点で災害のために作付けが出来なかった圃場はなかったのかお伺いいたします。</p> <p>(3) 地球温暖化などの影響により気候の変動が進み、これまで経験したことのないような災害が発生する事が予想されます。異常高温を始め局地的な集中豪雨など生命財産を脅かす災害が発生しております。それらに対してどのような体制や準備が必要とお考えでしょうかお伺いいたします。</p>	市長
		<p>3. 公立刈田総合病院の運営について</p> <p>山田市長は公立刈田総合病院の経営改善に向けて、5月22日の臨時議会に経営形態調査委託料の予算案を提案しました。公立刈田総合病院の経営が危機的状況にあることは改めて申し上げるまでもありません。この難局を乗り切るため正副管理者を始め病院長以下医療スタッフの皆さんが懸命に取り組まれていることに敬意と感謝を申し上げます。</p> <p>しかし、懸命の努力にもかかわらず事態は中々改善が見られないため、宮城県保健福祉部では「宮城県地域医療構想と仙南医療圏における連携プラン」を発表し、公立刈田総合病院の目指す姿についての計画を示しました。そこで、この計画を遂行するに当たっての所見をお伺いいたします。</p> <p>(1) 令和3年までに病床数を199床にし、常勤医師7名、看護師59名、医療技術者7名を減員するとしていますが、現実問題としてこうしたことが可能なのかお伺いいたします。</p> <p>(2) 短期収支計画ではこうした条件が実現した場合を基に算定されていますが、条件が整わなかった場合は、当然計画に狂いが生じることになるかと思えます。その場合の対策はお考えなのでしょうか。</p>	市長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
10	12番 四 籠 英 夫	<p>(3) 日一日と時間は経過し待ったなしの状況が続いております。対策を取らずに現状のままで行けば、10月にも資金ショート(資金不足)が生じるおそれがあり、連携プランを実行した場合でも来年3月には5億3千万円余りのマイナスが発生するという試算が示されております。</p> <p>こうした緊迫した現状をどのように乗り切ろうとされているのかお伺いいたします。</p>	市長
		<p>4. 学校の長期休校に対する対応について</p> <p>3月始めから5月末まで小中学校は長期休校が続きました。卒業式・入学式も通常の形では開催できずに大変残念な結果となってしまいました。また、授業時間が大幅に短縮されたことに伴い、履修内容が削減され学習の遅れが懸念されます。そこで、次の点について伺います。</p> <p>(1) 夏休み、秋休みなどを短縮することで不足した授業を補うことができるのでしょうかお伺いいたします。</p> <p>(2) 授業の遅れを取り戻すために一日当りの授業時間数を増やした場合、児童生徒に過重な負担が生じるのではないかと思います。その点の配慮はされているのでしょうか。</p> <p>(3) 中学3年生は来年高校受験を控えている非常に大切な時期です。受験に対して万全の体制で臨むことが必要ですが対策はお考えでしょうかお伺いいたします。</p> <p>(4) 学習のほかに運動の面でも大きな変化がありました。中体連や駅伝大会等の中止を始め部活動の制限など残念な結果になっています。特に中学3年生にとって中体連は中学総仕上げの大会で思い入れも大きかったと思います。</p> <p>中体連に代わるものとして、これまで練習を積んできた成果を発表できる場としての大会が開けないものかお伺いいたします。</p> <p>(5) 制限が解除され徐々に通常の学校生活に戻ってきましたが、完全にもとの生活リズムを取り戻すには時間がかかるのではないかと思います。早寝早起きという今までの習慣が崩れ、ゲームやテレビなどに時間を取られて遅くまで起きている結果、起床時間も遅くなるなど生活のリズムが崩れてしまうことが懸念されます。</p> <p>一日も早くもとの生活を取り戻すため、どのような指導をされているのか、お伺いいたします。</p> <p>また、最悪の場合、不登校などの児童生徒も出てくるのが懸念されますが、そうした場合の心のケアも必要と思います。これらに対する所見を伺います。</p>	教育長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
1 1	1 番 大 森 貴 之	<p>1. 夏季体育授業（水泳）の代替えはどのようになるのか</p> <p>今夏、コロナ対策に因る夏季休業期間等の短縮に伴い水泳の授業を行わないとのことですが、体育教科の年間履修時間の調整についてお伺いいたします。 （代替え種目、グラウンドや体育館等の実施場所の割り振りは可能なのか。）</p>	教 育 長
		<p>2. 夏季休業中のプールについて</p> <p>(1) 夏季休暇中、学校授業の課程外としてのプールの開放はするのか。 (2) 開放するのであれば、管理はどうするのか。 (3) 閉鎖するのであれば、プールの水はどうするのか。</p>	教 育 長
		<p>3. 漏水対策について（無収水量を削減するために）</p> <p>(1) 2月定例会でも一般質問させていただいたが、令和元年度の漏水量はいかほどになったのか、お伺いいたします。（確定途中であれば概算で結構です）</p> <p>(2) 漏水対策を実施する際の基礎情報として正確な管路地図は整っているのでしょうか。（空気弁等の敷設設備品や配水管の種類が分かるもの）</p> <p>(3) 漏水監視等のため、配水区域をブロック化しておりますが、その現状についてお伺いいたします。</p> <p>(4) 漏水の多くは、弁類の接合部付近や、弁自体の腐食部分から発生しております。本年6月に発生した鎌先温泉入り口付近の漏水は空気弁の腐食によるものでした。</p> <p>空気弁は主に送水中に発生したは管路内のエア溜りを排気するものですが、配管工事等の断水作業後に通水する際にも重要な役割を果たすものです。</p> <p>この観点からも、空気弁の定期的点検及び交換が必要と考えますが現状についてお伺いいたします。</p> <p>(5) 漏水判断技術には知識と経験が大きく影響し、その継承には時間が掛かります。上下水道事業所も役所の1部署である以上、職員の異動は避けられないと思いますが、人材育成の観点から在任期間の延長をご検討いただきたいと存じますが、ご見解をお伺いいたします。</p> <p>(6) 当市の水道施設では老朽化が激しく、一昨年100万m³程の無収水が発生しております。</p> <p>私の試算では少なくとも800万円以上の損失が発生したことになり、そのほとんどは漏水によるもので、実際に修繕費用として昨年度は1,200万円以上を費やしております。その傾向は現在も継続していると言わざるを得ません。この悪しき傾向を改善するためにも、可能な限り集中して対策を講じていくべきと考えますが、ご見解をお伺いいたします。</p>	市 長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
1 2	1 1 番 佐久間 儀 郎	<p>1. 新型コロナウイルス感染予防と災害時の避難所について</p> <p>5月25日に新型コロナウイルス特別措置法に基づく緊急事態宣言は全面解除されましたが、感染リスクがゼロになったわけではありません。解除後に北九州市では集団感染が発生しています。東京都において「東京アラート」が発令されるなど、感染第2波の懸念が現実のものになっています。ウイルスとの闘いは長期化すると感染症専門家が述べていますので、再流行を避けるための対策を継続しながら、ウイルスと共存していく社会、提唱されている「新しい生活様式」を意識することが求められます。</p> <p>さて、時と場所を選ばない自然災害はいつ起こるのかわかりません。いまや梅雨の時期、台風の季節が近づき、水害等の不安を抱きます。避難所の感染症対策は待ったなしであると考えます。</p> <p>災害時の避難所は、感染症が拡大しやすい『密閉・密集・密接』の3つの条件がそろっていることを政府内でも問題視して、本年4月初旬に内閣府と厚生労働省および消防庁は地方自治体向けに「避難所における新型コロナウイルス感染症への対応について」と題する留意事項を通知しています。ポイントをあげると、①可能な限り多くの避難所を開設し、ホテルや旅館の活用も検討 ②親戚や友人の家等への避難を検討するよう住民に周知 ③避難所到着時に避難者の健康状態を確認。避難所では手洗いと咳エチケット等の基本的な対策の徹底 ④十分な換気やスペースの確保に留意 ⑤発熱などの症状が出た人に専用のスペースやトイレの確保。一般避難者と場所・動線を分離 ⑥自宅療養中の軽症者対応を事前に検討 ⑦避難者が新型コロナウイルス感染症を発症した場合の留意 と以上のように整理できると思います。</p> <p>そこで、新型コロナウイルス感染予防と災害時の避難所について、本市の対応を質問します。</p> <p>(1) 職員の皆さんが14日に避難所において防災訓練を行うことは承知しておりましたが、「職員向け勉強会」については無知でした。偶然にも5日夜のテレビで、また7日の新聞報道によって知ることができました。新型コロナ感染予防を意識した避難所運営の勉強会並びに各避難所での実践訓練を通して、避難者のためにしっかり対策をたてようとする行政の積極姿勢に心から拍手をおくります。</p> <p>勉強会・訓練を行ったことで、避難所における新型コロナウイルス感染予防のための課題が、いくつか見えてきたのではないかと思います。どのようなものがあつたのかをお聞かせください。</p> <p>(2) 避難所では、徹底した感染症対策をとることが求められます。「3密」の対策は急務です。</p> <p>「職員向け勉強会」の報道からみて、避難所入り</p>	市 長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
1 2	1 1 番 佐久間 儀 郎	<p>口には、避難者のために体温計、アルコール消毒液を配置し、避難者カードを準備する。担当者はフェースシールド、マスク、ビニール手袋を着用して対応する。受付の段階で発熱や体調不良を訴える避難者がいる場合には隔離する。避難者2人程度のスペース（2メートル四方）を床にテープを貼って確保する。仕切りには、卓球フェンスやビニールシート、段ボールベッドなど、各施設にある備品を活用する。以上のように推測できますが、避難所の準備体制・運営の具体についてお聞かせください。</p> <p>(3) 新型コロナの中での避難所について、職員向け勉強会・実地訓練の成果を活かした、市民向けの避難対応マニュアルを作成すべきと考えますが、市長の所信をお尋ねします。</p> <p>(4) 避難用の持ち出し袋に入れるコロナ対策備品をお知らせしておく必要があると考えます。各戸配布になった白石市ハザードマップ保存版に災害発生時に最初に持ち出すもののリスト「非常持ち出し品・備蓄品」が掲載されています。これはとても参考になるものです。</p> <p>こうしたリストに感染症を意識した持ち出し品も加えておくべきであると思います。例えば、マスク、体温計、ハンドソープ、固形石鹸、使い捨てのビニール手袋、ウェットティッシュ、また消毒スプレーなどが考えられます。</p> <p>当面、チラシ等を作成して事前に市民に配布されるよう提案しますが、ご所見をうかがいます。</p> <p>(5) 避難所での感染症対策に詳しい新潟大学の榛沢和彦特任教授は、感染防止には避難者1人当たり2メートル四方のスペースが必要としたうえで「床に落下したウイルスを含んだ飛沫を吸い込む危険があり、段ボール製簡易ベッドなどを用意することが望ましい」と指摘しています。段ボール製簡易ベッドは、コストが安く均等荷重で約9トンに耐える強度があり、その他様々な特性があります。今や避難所の世界標準は簡易ベッドです。</p> <p>日本型の床に雑魚寝では、飛沫感染のリスクが高すぎます。「勉強会」の映像には、段ボール製簡易ベッドが映っていましたので、当市では、ある程度数の備蓄があるのかと推察しました。</p> <p>そこで、実際の備蓄状況と飛沫感染をしないように段ボール製簡易ベッドを実用する避難所運営についてご所見をうかがいます。</p> <p>(6) 前述のように政府は、自治体に可能な限り多くの避難所を開設し、十分な換気やスペースを確保することや住民には安全な親戚や友人への避難も検討するように呼びかけることを促しています。住民に「縁故避難先」を検討するよう促すなど、これまでにない通知の仕方のように感じます。</p>	市 長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
1 2	1 1 番 佐久間 儀 郎	<p data-bbox="512 259 1198 327">行政として通知の対応を検討されてきたと思います。状況をお聞かせください。</p> <p data-bbox="488 371 959 400">2. 社会福祉協議会の運営について</p> <p data-bbox="488 409 1198 656">広報しろいし6月号とともに『社協会費のお願い』と題する社協だより増刊号が配られました。内容は、「白石市民のみなさんや、法人、団体などのみなさんに会員となっただき、地域の支えあい活動をますます発展・活性化していくため、会費納入に協力を願う」というもので、運営のため市民の善意に訴えるものです。</p> <p data-bbox="488 665 1198 911">社会福祉協議会は、社会福祉法に基づいて設置された営利を目的としない公共性の高い社会福祉法人です。福祉ニーズは多様化し、高齢化もあって益々増大しております。この需要に応えるため、社会福祉協議会の役割は増大する一方であると思います。ボランティアと協力しながら創意工夫を凝らして事業に取り組んでいることに対し敬意を表したいと思います。</p> <p data-bbox="488 920 1198 1128">「コロナショック」と言われるほどに落ち込んでいる経済状況下で、本市においても先行きの不安があります。社会福祉協議会への寄付は増えていくとは思えません。このたびの会費納入を呼びかける背景には、財政的にまた人材的にも逼迫している状況にあるためではないのかと懸念をしています。</p> <p data-bbox="488 1137 1198 1346">平均寿命が延びることは喜ばしいことではありますが、認知症の方も増え、判断能力が十分でない方の生活を助ける「日常生活自立支援事業」の利用者も増加しております。全国的にこの支援計画をつくる専門員等の不足が課題となっていることが、報道されてもいます。</p> <p data-bbox="488 1355 1198 1458">専門員は、介護保険や障がい者支援などの専門知識が必要で、多忙を極めており、さらに利用者には生活保護の受給者も多く、幅広い知識が求められています。</p> <p data-bbox="488 1467 1198 1534">そこで、本市の福祉行政に深い係わりのある社会福祉協議会の運営について、以下の点を質問します。</p> <p data-bbox="488 1543 1198 1610">(1) 本市社会福祉協議会の財政状況をどのように理解されているのかお聞かせください。</p> <p data-bbox="488 1619 1198 1722">(2) 本市の社会福祉協議会における専門員、あるいは支援員は十分であると認識されているのかどうか、お伺いします。</p> <p data-bbox="488 1731 1198 1798">(3) もし十分でないとすれば、市としてどのような対策をお考えなのか、ご見解を伺います。</p>	<p data-bbox="1256 259 1406 293">市 長</p> <p data-bbox="1256 371 1406 405">市 長</p>